

# 広報けいせい

2月  
2026

節分の時期  
色々な鬼が現れました

可愛い鬼さんもあり  
ちょっとリアルな鬼もあり

特集  
サービスの質の向上

令和8年度事業計画プレゼンテーション  
各種研修を通して学ぶ

*Keisei-fukushikai*

社会福祉法人  
恵正福祉会



この冊子は法人ホームページのブログ「広報けいせい」の記事を基に作成したものです。  
左のQRコードからブログをご覧いただけます

# 鬼が来たけれど...

## 特別養護老人ホームめぐみ

特別養護老人ホームめぐみでは赤鬼が現れました。

「〇〇さん、鬼ですよ!」

「退治しましょう!」

鬼が来たというのに緊張感はなく一同笑いに包まれました。

新聞紙を丸めた「豆」を鬼に投げると、鬼は堪忍してしまいました。

「あの赤鬼は誰がやっているの?」

あ、それ聞いちゃいます(笑)

そんなこんなで赤鬼さんはすっかりご利用者と打ち解けてしまいました。

「鬼も豆を投げられてばかりで辛いんですよ、どうしましょう...」

「何言っているの!もっとシャキッとしなさい!鬼なんですよ」

ご利用者から気合を入れていただき、赤鬼さんは元気になって次のユニットに向かっていきました。



赤鬼になった職員は各ユニットを回ります。「鬼が来たぞー」という掛け声に反応は様々だったようです。



# 可愛い鬼にほっこり♡

## グループホームおれんじハウス

まずは折り紙でおってから、鬼の目玉や口を書いていきます。

とても可愛らしく思わず笑顔になってしまいます。

その辺は制作者の思いが込められているような気がします!!



可愛らしい青鬼さんの完成です!!

鬼だっていつも怖い顔して怒っているわけではないですから



グループホームおれんじハウスにはとても可愛い鬼が登場しました。折り紙で折った鬼に口や目玉を書いたり貼り付けたり。見ているだけで和やかになってきそうです。

鬼は職員の手作り。折り紙本を持ってきて手順を確認して丁寧に折り上げていきました。鬼の目は丸くなるように工作用の定規で丸く下地を書いてから切り取っていきました。

こんな可愛い鬼さんに見つめられると悪いことできないですよ(笑)



色々な表情の鬼さんが大集合



まん丸な目玉を作るために



テレビ台の上が賑やかになりました

# お友達との楽しい日々 思い出を形に「さくひんしゅう」

## とごしの杜保育園

とごしの杜保育園にお伺いした時にお友達が何やら塗り絵のようなものをしていました。

先生にお聞きしたところ、この1年間に作った制作物をアルバムにして作品集にするということでした。

ずっとずっと大事にしてほしいなと思いました。大人になって「さくひんしゅう」を開いた時に、きっと保育園での楽しかった、悔しかった、嬉しかった、頑張った思い出がよみがえってくるんだろうなって思います。



大人になって「さくひんしゅう」を開いたらどんな思い出がでてくるかな



あの時一緒に遊んでいたお友達のことを思い出すかな？ もう忘れちゃったけど、とにかくお友達と楽しく遊んでいた記憶が残っているかな。時には、ケンカしちゃったけど、あの時はすぐに仲直りできたよね。お友達は今どうしているかな。元気かな。



夕食の時に「今日はバレンタインですよ!」ということでプレゼントをお渡ししました



バレンタインのプレゼントをもらってとても嬉しそうです!!  
あとでゆっくり食べてくださいね



高級洋菓子とはいきませんが、日頃の労いの気持ちをたくさん詰め込みました



バレンタインのプレゼントを渡すだけなのですが、そこで利用者と職員の交流ができ、楽しいひと時になりました。

## バレンタインデー 職員からプレゼント!!

### グループホームりゅうりゅう

「おお!バレンタインだ!」  
「義理でしょ」  
「美味しいチョコレート入っている?」  
と、まあ色々な声が聞こえてきました。  
2月14日のバレンタインに合わせてりゅうりゅうではご利用者にお菓子をプレゼントしました。  
巷によくある高級菓子とはいき

ませんが、職員から利用者への日々の労いの気持ちをたくさん詰め込んでお渡ししました。  
ほんのちょっとした事なのですが、気持ちが伝わるって大切だと思います。  
でも、常に意識していないとお互いの思いがが違ってしまうこともあるかもしれません。  
今日はバレンタインというきつ

ちょっとしたことでありますが気持ちが伝わるって大切なことですね

かけでしたが、ちょっと照れくさそうにしたり、わざと冷静さを保ってみたり、でも嬉しさが顔に出ていたり、利用者職員で和やかなひとときになり、少しでも思いが通じ合えたかなと思っています。  
いつもお疲れ様です。  
これからもお互い頑張っていきましょう!!

# 折り紙のお相撲さんで 紙相撲大会??

介護老人保健施設  
恵の杜



今日も天気は良いですが外は寒いです。  
室内で楽しむのが良いですね

介護老人保健施設恵の杜の3階フロアにお伺いしました。歩いていくと何やら賑やかな様子でした。

何をしているのかな?と近づいていくと、

「それ～、頑張れ～!!」

「大丈夫!! 大丈夫!!」

「ああ～、負けてしまいました」

といった掛け声が聞こえてきました。

どうやら折り紙でお相撲さんを折った後、みんなで紙相撲をしていたようです。

みんなで順番に紙相撲をしていきましょう、とお声かけて隣の方にバトンタッチ。

「ええ、私は無理よ」

とちょっと遠慮気味なご利用者に、向かいに座っていたご利用者が励ま

されます。

「大丈夫。できるわよ」

「できるかしら」

「もちろん。さあ、やってみましょう」と言うことで、早速次の相撲が始まりました。

折り紙を折るだけでなく、完成した折り紙を使ってみんなで遊んでいる光景が印象的でした。



放課後等デイサービスえがお

## 飛行機をみてきたよ!!

1日開所の日を活用して羽田飛行場へ遊びに行きました。飛び立っていく飛行機を見て感激しました。そして、ロビーにはゴジラの姿も!! 襲ってこないかドキドキでした!!

ゴォーという音を立てて飛行機が飛び立っていきました。羽田飛行場へ遊びに行った放課後等デイサービスえがおのお友達、実際の飛行機を見て色々感じるものがあったかな?

「うわー、カッコいい!!」という表情をしたり、飛び立って飛行機を見つめていたり表情は様々です。

飛行場のロビーに入ると、なんとびっくり!! ゴジラがお出迎えし

てくれました。

「うわーゴジラだよ!!」

「先生!襲ってこないよね!!」

大丈夫ですよ先生がやっつけてあげるから(笑)

そんなこんなで、楽しいお出かけになりました。今後も機会があれば沢山お出かけして色々なものに触れ合っていきたいです。

うわー!飛行機が  
飛んでいくよ!!  
お空に飛んでいく  
飛行機って素敵!



# 特集

## サービスの質の向上 社会福祉事業に求められるもの

### 研修や事業計画プレゼンテーションを通して 出来ることを考えます

平成12年は社会福祉事業の関係者にとっては大きな転換点になった年でした。

ご存知のように社会福祉へのニーズの拡大・多様化に対応するために、これまでの社会福祉に関する共通基盤を大幅に見直し一連の改革が行われた年でした。詳細はここに書きませんが、当時の関係者の間では「措置からサービスへ」という言葉がまるで合言葉のように言われていたものです。

私たちが提供する「サービス」であり、そのサービスを受けるかどうかの選択は利用者が主体的に判断します。つまりレストランなどのお店屋さんと同じでサービス内容が良ければお客さんは大勢きてくれますし、逆に悪ければお客さんは減少してしまいます。

ですから常にサービスの質を見直して私たちが提供する福祉サービスを利用したいと思っていただけるよう努力していく必要があります。

この2月はそういう面で行った取り組みをしましたので簡単にご紹介できればと思います。

#### 令和8年度事業計画 プレゼンテーション

2月初めに当法人の全事業所の管理責任者が集まり、令和8年度の事業計画案と予算案のプレゼンをしました。ここには理事長はじめとする当法人重役も集まりました。

例年もプレゼンテーションは実施していますが、今年は特にサービスの質と持続可能な事業運営について厳しい質問が投げかけられました。

多くの管理者は頭を抱え込むような気持ちだったと思いますが、それだけ福祉サービスに対する世間一般の見方は変化して厳しくなっていることに加えて、人件費や物価高騰が課題となる中で持続可能な運営について真剣に考えなければならぬ状況に立たされていることを考えると、これまで以上に計画



性を持った事業運営が求められていることとなります。

プレゼンで投げかけられた厳しい質問により管理者の皆様は今の時代にあった福祉ニーズに対応す

るサービスのあり方、利用者にも利益が出ないように持続可能な運営をしていくための予算について今一度認識を新たにすることができました。

#### 研修の実施

この2月、保育園では「不適切保育防止研修」という一連の研修を外部講師を招いて実施しました。不適切な保育については個人の資質ではなく組織の仕組みとして完全に防ぐべきであること、保育者の心の在り方が影響を与える部分が大きいことも勉強しました。

研修の冒頭で紹介された不適切保育事例は保育従事者の多くが記憶にある事例だと思いましたが、「あり得ない」と思っているにも実際にそ

れが起きてしまったという事実を直視し、学んだことを実践して保育サービスの質の向上に努めていきたいと思いました。

障害者の施設でも、関係する職員が集まり、こちら外部講師をお招きして権利擁護(虐待防止)研修を実施しました。

研修では障がい事業における虐待の実態、虐待防止に係わる法律面(運営基準)について学びました。

一方で、現場の支援としては虐待なのかどうか判断に迷う事例もあることということで、何が虐待なのか詳しく分析して行きました。

#### 私たちにできること

私たちは多様性を尊重する現代社会において、福祉ニーズに対応



したサービスのあり方を考え直していかなければなりません。地域との連携はもちろんのこと他業種などとの連携なども視野に入れていく必要があるのかもしれない。「サービスの質の向上」と口で言うのは簡単ですが、この現代社会において何が質の向上になるのか常に考えていきたいと思っています。

# 小さくなあ〜れ!!

みんな楽しくなる魔法のことばで食べやすく

とうかいどう保育園



小さくなあ〜れと言  
う魔法の言葉で食  
べやすくします



とうかいどう保育園にお伺いした時、おやつの時間でした。

クラスに入っていくと、お友達と先生が「小さくなあ〜れ、小さくなあ〜れ」と言いながら何かをしていました。

提供されるおやつはお友達が食べやすいサイズにしてあります。

そのまま食べておやつを楽しむお友達と、もう少し小分けにすることにより楽しく食べているお友達もいるようです。

食べやすいように小さくしまし  
うね、そんな意味合いを込めて…

「小さくな〜れ」と言っていたのですね!

「食べやすいように切りましようね」といったお声掛けもわかりやすいとは思いますが、

「小さくな〜れ」といながら食べやすいように小分けにしてくれると、お友達も何だか前向きになるのかなと思いました。

就労継続支援B型  
わーくさぽーと恵の杜

# 朝の打ち合わせをします



わーくさぽーと恵の杜の朝が始まります。  
「おはようございます。それでは朝のミーティングを始めます」わーくさぽーと恵の杜の一日は朝のミーティングから始まります。  
今日一日の作業の説明が終わると、挨拶の練習をします。



よく「接客5大用語」「接客8大用語」なんて言われますが、わーくさぽーと恵の杜でも元気な声で練習します。  
「おはようございます」  
「ありがとうございます」  
「よろしくお願いいたします」  
「申し訳ありません」  
などなど

そしてお互いの身だしなみをチェックします。

介護老人保健施設恵の杜にお越しの際は、就労に向けて一所懸命頑張っているわーくさぽーとのスタッフの皆様にお声掛けをしていただくと大変うれしいです。



# 卓球試合で 体を動かして

## はーとさぼーと阿久和

はーとさぼーと阿久和では卓球をして体を動かしました。

作業に集中しすぎると体が固くなってしまふので時間になったら軽く運動しますが、今日は思い切って「卓球をしよう!!」と言うことになりました。

丁度いい感じの作業台があったのでネットを張って卓球台に変身。いざ準備ができました。

いざ始めてみると、みんな上手で職員はびっくりしました!!

「では始めましょう」

「最初は誰かな?」

と言うことで試合開始。いざ始めてみると、みんな上手で職員はびっくりしました。盛り上がってきたところで、これ以上息が上がってしまうと疲れてしまうので、今日はここまでにしましょう。と言うことで試合終了。

手軽に軽めの運動ができました。

また機会があったらやりたいですね。



みなさん、的確に打ち返してきます。どうやら職員も苦戦しているようですね。良い試合ができてお互い満足しましたよ!!



# 職員慰労会2026年冬

## 施設の壁を超えた法人内交流で盛り上がり!!

### 役職関係なし

役職者だろうが一般職員だろうがまったく遠慮なしの楽しい交流会となりました



### 法人公式行事

今回は会費制とはなりませんが、企画は法人広報委員会が担うという、法人公式行事になりました

とある法人役員からは寸志をいただき、おかげさまで、しっかりしたメニューを楽しめました



### 法人20周年行事を皮切りに法人内職員の交流が活発に。そして職員からのリクエストに応じて

今回は職員から慰労会をしたいという声が上がりました。

職員がこういう気楽で楽しいひと時を過ごし、課題を共有し合い、「一人じゃなくてみんな協力して頑張っていけるんだよ」という安心感や連帯感を得るといことは、職員の心の安定に少しでも良い影響を与えていると思います。そして何よりも福祉サービスの利用者もそんな職員の気持ちを感じ取って安心感を得ていただけたのではないかと思います。



広報けいせい

*Keisei-fukushikai*

発行  
社会福祉法人恵正福祉会  
神奈川県横浜市瀬谷区  
阿久和南3-29-1  
info@keisei-fukushikai.com

